



「TAMA☆ろくと巡礼物語！」北多摩TOKYOアニメスタンプラリー実施報告書 概要版

令和4年1月

事業目的

多摩地域は、豊かな自然や多くの観光資源が存在しているものの、1箇所でも外国人旅行者等を集客できる観光資源は少なく、都心からの移動時間を有効に使える観光ルートもないことから、旅行者の目線で旅行者が自ら考えて観光できるよう観光資源の発掘と観光ルート開発を行い、外国人旅行者や国内旅行者の誘致を促進する。

イベント概要

★イベント名：「TAMA☆ろくと巡礼物語！」北多摩TOKYOアニメスタンプラリー
★実施期間：令和3年10月15日（金）～12月12日（日）※新型コロナウイルス感染拡大のため、開始期日が1か月延期

■アニメ----- 北多摩5市およびエリア外3か所の名所（観光施設・神社仏閣）をモチーフにした、新しいアニメキャラクターを制作し、北多摩の独自キャラクターによるスタンプラリーを開催。



オリジナルキャラクター造形デザインに小平市在住のデザイナーを起用。イラスト原画：(C) マロリ

■スタンプ箇所----- スタンプ箇所：30か所

参加方法：30か所全ての施設に配置された「スタンプ台紙」にスタンプを集める。
景品：スタンプを集めた個数でミッションを用意し、回遊意欲を向上。

スタンプ設置施設

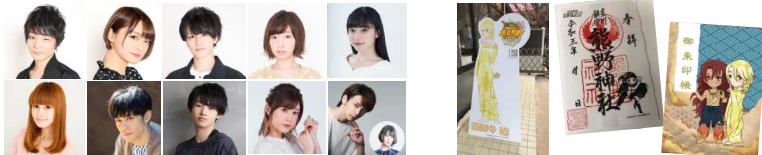
小平市：小平ふるさと村、プリナストン・イノベーションギャラリー、小平市ふれあい下水道館、なかまちテラス、小平神明宮、小平熊野宮
東村山市：東村山ふるさと歴史館、都立東村山中央公園、都立狭山公園、豊島屋酒造、野口不動尊 大善院
清瀬市：清瀬市役所、清瀬けやきホール、竹丘地域市民センター、JA東京みらい清瀬新鮮館、圓福寺
東久留米市：JA東京みらい東久留米新鮮館、野崎書林、スバジウムジャポ、東久留米ショッピングセンター クルネ、南沢氷川神社
西東京市：多摩六都科学館、シチズン、西東京市郷土資料室、ひびりテラス118、田無神社、東伏見稲荷神社
エリア外：熊野神社、谷保天満宮、大國魂神社

■等身大パネル-----

オリジナルキャラクターと写真が撮れるほか、第一線で活躍する人気声優のキャラクターオリジナルボイスを聴くことができるQRコードを用意。10か所に等身大パネルを設置。

声優陣：

中原麻衣、酒井廣大、沢城千春、井澤詩織、市川太一、小笠原仁、阿部里果、川崎綾、橋能ルイ、遠矢美鈴、馬淵恭子（敬称略）



■御朱印巡り----- 対象神社：小平神明宮、小平熊野宮、野口不動尊 大善院、圓福寺、南沢氷川神社、東伏見稲荷神社、田無神社、熊野神社

イベント期間中、アニメオリジナル御朱印を希望すれば、所定の初穂料にて取得が可能（8種類）。SNS（Twitter）で所定のハッシュタグをつけて投稿をした方へ、キャラクターが印字された限定の景品としてオリジナル御朱印帳を用意。

■景品----- スタンプの個数ごとにミッションを用意、抽選方式で地域の特産品や施設の招待券も用意した。



参加実績

■スタンプラリー参加者数----- 6,632名

順位	スポット名	納品数	終了後回収数	参加者人数
1	小平神明宮	300	144	156
2	小平熊野宮	300	115	185
3	野口不動尊 大善院	300	163	137
4	圓福寺	300	187	113
5	南沢氷川神社	350	59	291
6	田無神社	900	142	758
7	東伏見稲荷神社	600	45	555
8	谷保天満宮	300	111	189
9	熊野神社	300	187	113
10	大國魂神社	300	71	229
11	小平ふるさと村	600	128	472
12	プリナストン・イノベーションギャラリー	300	128	172
13	なかまちテラス	300	20	280
14	小平市ふれあい下水道館	300	92	208
15	東村山ふるさと歴史館	300	256	44
16	東村山中央公園	300	166	134
17	都立狭山公園	300	83	217
18	豊島屋酒造	300	250	50
19	清瀬市役所	850	273	577
20	清瀬けやきホール	300	129	171
21	JA東京みらい清瀬新鮮館	300	221	79
22	竹丘地域市民センター	300	220	80
23	JAみらい東久留米新鮮館	300	150	150
24	野崎書林	300	179	121
25	スバジウムジャポ	300	2	298
26	東久留米ショッピングセンタークルネ	500	26	474
27	多摩六都科学館	300	190	110
28	シチズン時計	300	263	37
29	西東京市郷土資料室	300	178	122
30	ひびりテラス118	300	190	110
合計		11000	4368	6632

事業実績

■公式HPアクセス数解析-----

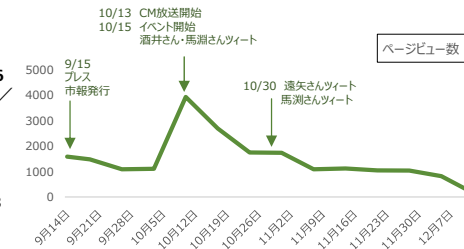
ページビュー数：合計20,676
9月 3,838 / 10月 10,098 / 11月 5,223 / 12月 1,517

ユーザー数：合計6,652

9月 968 / 10月 3,314 / 11月 1,839 / 12月 531

新規ユーザー数：合計4,673

9月 746 / 10月 2,412 / 11月 1,180 / 12月 326



■声優ボイスアクセス回数-----14,611件

■Twitter・Instagram投稿数-----

Twitter投稿数：180件 / シェアタグ#多摩ろくと巡礼物語の投稿数：171件その他の関連投稿数：9件

成果・今後の展開

成果①前回を上回る参加者と参加者の周遊率増

2020年度に引き続き2回目の実施となり、台紙の残数ベースでの参加者としては前回は+325名、手渡しの景品が前回比+945個と、アニメラリーに参加しただけでなく、実際に5～20か所のスタンプ設置箇所をまわった参加者が大きく増え、北多摩地区の周遊に貢献したと考える。

成果④北多摩エリア外からの来訪者増に寄与

今回初めてエリア外の神社（立川市・府中市・国立市）を3か所新たに設定したところ、531名の参加があった。エリア外の都内からの参加者の割合も前回8%⇒今回14%に伸びており、一定の効果があったとみられる。

課題・展開①スタンプスポット及び周辺での参加者の定止め

参加事業者から「スタンプを押しただけで帰ってしまう参加者がいた」という声が聴かれ、スタンプを押すことだけが参加者の目的になってしまっているケースが多いと考えられる。北多摩地域の観光振興への貢献を考え、スタンプスポットやその周辺での楽しみ方、魅力を紹介し、参加者に時間をかけて滞在してもらう施策を検討する必要がある。

成果②コロナ禍で注目されるマイクロツーリズムへの貢献

新型コロナウイルスの感染者数が増え、開催開始を1か月後倒しにする事態となったが、開催後は感染者数も落ち着き、6,000人以上が参加するイベントとなった。参加者の多くは、北多摩地区の市民であり、身近なスポットを知り、その魅力を再発見してもらえる機会を創出出来たと考える。

成果⑤イベントの定着化

実施が2年目となり、参加事業者からの実施についての問い合わせが皆無になるなど、運営も参加事業者もイベントの実施の対応がスムーズになった。参加者からも、イベントスケジュール変更の際、開始日時の問い合わせが参加事業者に入るなど、イベントへの期待感も高かった。

課題・展開②参加者動線考えたスポットの設定

土日に対応が可能でスポットにしたい施設を各行政からヒアリングして設定したが、必ずしも駅やバス停から近い施設ばかりでなかったため、公共交通機関では訪問しにくい施設が出てしまった。スポット周辺での回遊性を考えると公共交通機関を使えるスポットやルートの設定が必要と考える。

■ミッション達成者数-----

ミッション1達成者数 1,000名
ミッション2達成者数 1,000名
ミッション3達成者数 600名
コンプリート達成者数 282名

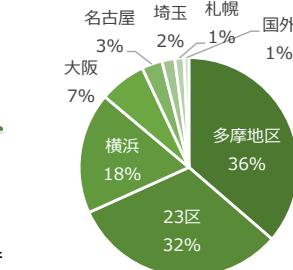
■御朱印巡り参加者数----- 2,137名

	納品数	在庫数	配布数
小平神明宮	200	0	200
小平熊野宮	200	76	124
野口不動尊大善院	200	50	150
圓福寺	200	0	200
南沢氷川神社	200	50	150
田無神社	自身で印刷	0	1000
東伏見神社	200	0	200
熊野神社	200	87	113
合計	263	263	2137

■景品応募実績-----

ミッション1クリア賞 505件（重複除く）
コンプリート賞 282件

■ビューエリア-----



成果③アニメキャラクターの等身大パネルの増設によるスポット盛り上げ

声優のオリジナルボイスが聴けるQRコードを設置した、アニメキャラクターの等身大パネルを5体から10体に増設。各施設からは、パネルを置くことで「スポットの注目度が増した」「賑やかな雰囲気を作り出すことが出来た」との反応があり、イベント終了後も残して欲しいとの要望が出ている。

成果⑥新型コロナウイルス感染症への対応

急なイベントの日程変更にも、各行政と連携し対応出来たのは大きい。参加者も外出先での手指の消毒の習慣づけが徹底されてきており、不特定多数の人間が同じスタンプに触れるアナログでのスタンプラリーだったが、消毒液による消毒を徹底して実施してもらうことが出来た。

課題・展開③参加者属性データの充実

データの収集方法を変更し、800名近い属性データを収集することが出来たが、更に収集人数を増やす方策と共に、設置を増やすなどして、今後の観光施策の参考データとして生かせる内容に充実させていきたい。